

たまがわ高等支援学校 令和6年度の取組報告

令和6年10月28日

令和6年度 学校経営推進費 支援校に決定！！

テーマ『 竹でつながる縁は知的障がい者雇用の促進？ ～職業学科を中心とした SDGs の取組み～ 』

大阪大学とは以前より職場実習でお世話になっており、何気ない巡回教員の言葉から今回の話は始まっています。「立派な竹が育っていますね（教員）」、「成長が早いので、ある程度間引いていますが、実は処分に困っているんです（阪大職員）」・・・このことを本校の教員間で共有すると、職業学科を中心にいいアイデアがどんどん出てきました！

そこで、本校としてもこの取組みをより有意義なものにするため、「学校経営推進費事業」に企画提案し、書類審査、プレゼンテーションを経て、約450万円の予算を獲得することができました。「学校経営推進費事業」は、大阪府教育振興基本計画を踏まえ、高い効果が期待できる事業計画を提案する府立学校に対し、予算措置が行われるものです。予算を有効活用し、大阪大学も本校もWin-Winとなるよう取り組んでいきます。今回は試作品も含め、一部を紹介します。



産業基礎分野で竹製品開発中！『竹灯籠』は、阪大の豊中キャンパスにある“阪大坂”に設置する予定です。



竹製品用道具

たまがわの製品を “ブランド化” します！

美術の授業でたまがわのロゴを作成し、レーザー彫刻機を使って刻印。“たまがわブランド化計画” 進行中です。



レーザー彫刻機

✦ **大阪大学とオンラインで接続します！**

阪大の障がい者雇用対策チーム（通称『エコ・レンジャー』）の雇用拡大計画に伴い、新たな園芸業務を開始するため、本校からの職場実習や就職も増やせるよう話を進めています。また、**園芸分野**の授業と阪大をオンラインでつないで、本校からノウハウを伝えます。**プロジェクター**を設置し、エコ・レンジャーの様子を映し出せるようにしました。もちろん、普段の園芸分野の授業でも活用しています。



プロジェクター

✦ **無煙炭化器を使った『竹炭』づくり！**

阪大から無償配送していただいた竹を**産業基礎分野**で切断

⇒ **園芸分野**で竹炭づくりを行います。

⇒ できあがった竹炭は

→ ① **園芸分野**で、畑の土に混ぜます。**モルタルミキサー**

は園芸用培養土や竹炭のブレンドに便利です。

*竹炭を土に混ぜることで、透水性、通気性、保水性が向上します。また、微生物の増殖を活発にし、根に栄養分を運ぶ菌根菌を増やすそうです。竹炭は、園芸の肥料として有用なので、本校の農場、阪大の農場に還元することができます。

② さらに竹炭は、調湿・消臭効果があることから、**バックヤードサービス分野**で、**消臭グッズ**を作り、販売も計画しています。



竹炭製作中
(無煙炭化器)



完成した竹炭

職業学科・
教科を
横断した学び



モルタルミキサー



✦ **社会**の授業で、地球環境の分野の学習時に **SDGs** として取り上げて学びます。

処分する竹を活用して製品化したり、竹炭として土に還元したりするという自分たちの取組みは、まさに SDGs といえます。たまフェス文化の部では、竹製品の販売も計画中です。引き続き経過報告をしていきます。

● **令和6年度のその他の取組み ～創立20周年に向けて～**

✦ **生徒会プロジェクト**として、① 近隣企業を訪問して交流を依頼、② 「共に生きる障がい者展」に喫茶出店

⇒ ① 生徒会メンバーが、近隣企業等4箇所に訪問し、チラシを配付。**「本校とコラボレーションしませんか！」**

* JA グリーン大阪英田店から依頼を受け、11/17 のイベントに出店する予定！

今後も近隣企業との協賛イベントを模索中。

⇒ ② 昨年度に引き続き、大阪府が実施する「**ともいき 第21回共に生きる障がい者展**（ビッグ・アイ）で喫茶出店

✦ **令和8年度制服改定**に向けて生徒・保護者アンケート実施（PTA 学級委員会、学校運営協議会にも意見聴取の予定）

⇒ 生徒・保護者の意見に考慮しながら、より良い制服になるよう調整中。来年度のたまフェス文化の部で発表予定。

✦ **『生徒心得』や『安全で安心な学校生活を送るために』の改定**に向けた生徒・保護者アンケート実施

⇒ 「生徒指導提要の改定」（令和4年12月）をふまえ、自ら考えて行動できるような内容に改訂を進めている。

（PTA 学級委員会、学校運営協議会にも意見聴取の予定）

✦ **『食物アレルギー対応マニュアル』の改訂**

⇒ 令和6年6月、大阪府から「**学校における食物アレルギー対応マニュアル（大阪府立支援学校用）**」が示された。本校では、既に今年度から**完全除去対応へ移行**。本校版の対応マニュアルを作成し、関連書類も府の統一様式に合わせた。

● **継続して実施している企業等との連携（実績）**

【食品生産分野】 ●焼き菓子セット販売協力…サントリービジネスシステム株式会社、河内警察署

●出前授業…鳴門屋製パン株式会社（パン作り）、日本ハム株式会社（惣菜パン作り）、富士産業株式会社（洋菓子作り）、株式会社ムーラン（洋菓子作り（予定））

【バックヤードサービス分野】 ●出前授業…シノプフーズ株式会社（サンドウィッチ作り）、日東カストディアル・サービス株式会社（ベッドメイキング）、日本ハム株式会社（飾り切り講座） ●連携協力…河内郵便局（洗車実習）

【園芸分野】 ●連携協力…レッキス工業株式会社（野菜販売・草花管理）、河内警察署（草花管理）、セブソイレブ（草花管理）

【その他 専門以外】 ●キャリア学習（出前授業）…シャープ特選工業株式会社、株式会社クボタワークス ●連携協力…株式会社資生堂（身だしなみ講座）、JCOM 株式会社（SNS の使い方講座）、河内警察署（交通安全イベント参加）

* 連携・協力していただいている企業等のみなさま、いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。